

進路だより

『夢をかなえるために……』

札幌市立東白石中学校
第3学年 進路係
第93号
2025年3月12日発行

卒業後の動きと心得

1. 公立高校合格発表後の意思確認について

(1) 公立高校の合格者（自己推薦での合格者を除く）は、次の日程・要領に従って登校し、担任の先生と入学意思の確認をしてください。

合格した公立高校へ入学する意思がある場合は『公立高校入学意思確認届』を、入学を辞退する場合は『入学辞退届』を提出してください。中学校ではこの用紙によって確認した意思を、17日（月）の夕方までに、すべての公立高校に報告することになっています。なお、書類提出後、一切の変更はできません。

3月17日（月）

10:00～

◆公立高校合格発表

- ・各高校HPに合格者の受験番号が掲載されますので、それによって合否を確認してください。10:00の合格発表直後は、例年、HPへのアクセスが集中してなかなか見ることができませんが、10:15を過ぎると、アクセスが減って見るようになるようになります。なお公立高校は、電話での問い合わせには、一切対応してくれません。
- ・合格通知は郵送されますが、17日に発送されるため、各家庭に届くのは18日以降になります。

13:40～

◆公立高校合格者登校（時間厳守）

13:55

- ・テニスコート側駐車場で、担任の先生が待っています。校舎の中へは入れません。
- ・必ず『公立高校入学意思確認届』または『入学辞退届』のどちらかを持参して、担任の先生に渡してください。

合格発表から中学校への登校まで、あまり時間的な余裕がありません。合格した場合にどうするのかを前もって決めて（保護者の方ともよく相談して）、書類を作成しておいてください。

(2) 合格者登校の時間帯は、1・2年生の下校の時間帯と重なります。プリントを提出したら、ただちに下校するようにしてください。

(3) 突発的な事故などで指定の時間に遅れてしまう場合は、必ず担任の先生に電話連絡をしてください。そして、17日の夕方までに、『公立高校入学意思確認届』または『入学辞退届』を提出してください。

(4) 残念ながら公立高校を不合格になってしまった場合は、14:30以降に担任の先生から電話連絡が入ります。自宅で待機して電話を待っててください。詳細は、『進路だより』の次号で確認してください。

2. 卒業後の生活について

(1) 「卒業したらすべて自由」といった、解放感だけで行動するのはたいへん危険です。常によく考え、節度と緊張感を保った生活をしてください。

道立高校の願書を作成した人はわかると思いますが、卒業式が終わっても、3月31日までは中学校卒業見込みの身分です。自覚をもって過ごしてください。

(2) 卒業式後の春休みは、気持ちのゆるみから、いろいろな事故を引き起こしやすい時期でもあります。事故のために、進学や就職の取り消しが現実のものになってしまう場合もあります（一昨年、札幌市内で一例あったそうです）。将来への道を失う事態にならないように、くれぐれも気をつけてください。

(3) **重要な用件がある場合以外は、中学校を訪問する必要はありません。**また、何らかの用事で中学校を訪問する際は、事前に用事のある先生と必ず電話で連絡を取り、指示された時間に来るようにしてください（基本的に午後4時30分以前の訪問はあり得ません）。勝手な出入りは、絶対にしないでください。先輩として、後輩の学校生活に迷惑をかけることのないようにしてください。

さらに、卒業後は『来客』の立場になることをふまえ、服装や頭髪、礼儀などにも気配りをしてほしいと思います。

(4) 来年度以降、何らかの事情で再度受験する場合は、中学校卒業時の担任の先生と連絡を取ってください。卒業時の担任の先生が転勤などでいなくなっている場合は、その年度に進路係をしている先生と連絡を取ることになります。

道内の上級学校は、出願手続きを中学校経由で行う学校が多いため、どの学校を受験するにしても、中学校と連絡を取って指示を受けることが必要です。

3. 上級学校進学が決定したみなさんへ

上級学校進学が決定したみなさんには、それぞれの学校から入学手続きの書類が送られてきます。内容をよく読んで、期日までに手続きをしてください（すでに終わった人もいると思いますが）。入学手続きは、保護者の方とともに自分の責任において行うこととなります。期日に遅れると合格は取り消されますので、余裕をもって手続きをしてください。

なお、春休みの登校日や入学式の時間などについて、保護者の方が直接、電話で高校へ問い合わせるケースが増えているそうです。特に公立高校からは、新入生に対する連絡は必ず文書で送るので、電話での問い合わせはしないでほしいという連絡が来ています。

そして入学手続きが終わったら（すでに終わった人も）、早めに入学準備を始めてください。新しい出発に際しての入念な事前の準備は、今後の自分の歩みにおいて、大きな効果を上げることになるはずですから……。